

FISU ワールドユニバーシティゲームズ (2025/ライン・ルール)

2025 年 7 月 16 日～ 7 月 27 日

日本学生陸上競技連合 日本代表選手選考について

FISU ワールドユニバーシティゲームズ競技大会 (以下、本大会) の選手団編成方針は、日本オリンピック委員会 (JOC) が定めた派遣枠を基に、将来のオリンピック等の国際競技会での活躍が期待されるとともに、本大会でメダル獲得または入賞が期待される競技者を選考し編成する。

◆大会日程 (開催地)

2025 年 7 月 16 日～7 月 27 日 (Rhine-Ruhr、GER) <陸上競技 7 月 21 日～7 月 27 日>

I. 選考競技会

1. ハーフマラソン 第 28 回日本学生ハーフマラソン選手権大会 (香川県・丸亀市) 2025 年 2 月 2 日
第 28 回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会 (島根県・松江市) 2025 年 3 月 16 日
2. 競歩 第 19 回日本学生 20 km 競歩選手権大会 (石川県・能美市) 2025 年 3 月 16 日
なお、ハーフマラソン・競歩については、出場者のうち 2025 年度日本学連普通会員登録を予定されている者が選考対象となる。
3. 上記以外の種目 2025 日本学生陸上競技個人選手権大会 (神奈川県平塚市)
(男女 10000m・混成競技の選考競技会を、同大会内において実施する。)

2025 年 4 月 25 日～27 日

II. 選考方法

基本条件

日本国籍を有し FISU (世界大学スポーツ連盟) が定める基本条件等を満たし、かつ、2025 年度日本学連普通会員登録を予定されている競技者を選考対象とする (日本学連・普通会員の資格に関する規程参照)。ただし、日本国籍を有し海外の大学に留学をしている場合は日本学連普通会員登録がなくても選考対象とする。

なお、選手の参加年齢条件は、FISU が定める 18 歳～25 歳 (2025 年末時点。2000 年 1 月 1 日から 2007 年 12 月 31 日の間に生まれた者) である。

選考基準

1. 以下(1)(2)の条件をいずれも満たした者を選考対象者とする。

なお、選考対象者の中から下記 2 に従いさらに選考をするので、以下(1)(2)の条件を満たした場合でも代表選手となるとは限らないことに留意されたい。 下記 2 参照。

- (1) 派遣標準記録有効期間内に、派遣標準記録 (表 1) を突破すること。

派遣標準記録：過去 3 大会の 6 位相当平均 (2024 日本学生ランキング 10 位相当がこれを上回る場合は当該記録) を目安に設定。ただし、中長距離種目については、入賞者の PB も参照して設定。

- (2) 前記 I の各選考競技会において 8 位以上に入賞 (※) すること。

(※) 長距離種目および競歩については、前記基本条件 (日本国籍の保有等) を満たす者の中で上位 8

名以上に入った者とする。

ただし、以下①②のいずれかに該当する場合は、(2)の条件を要しないものとする。

【例外：上記(2)の条件を要しない場合】

| | |
|----------------------|---|
| ①世界選手権のターゲットナンバー内の選手 | 個人選手権で選考をする競技については、個人選手権のエントリー締切日の1週間前(3月23日(日))時点で東京世界選手権のターゲットナンバー(1か国3名。road to Tokyoではなく、通常のワールドランキング)に入っており、2025年3月末日までに本大会に出場する意思を日本学連に伝えた場合。 |
| ②日本陸連から海外派遣される選手 | 既に(1)の条件を満たしている者が、日本陸連の派遣大会への日本代表選手としての出場またはその出場準備のため各選考競技会に出場できない場合で、各選考競技会のエントリー締切日の1週間前までに日本学連に指定の書式でその旨を届け出て、日本学連の承認を得た場合。 |

注) 男女ハーフマラソンおよび男子競歩については、各選考競技会で3位以内の者を代表選手に内定した上で、他種目を含めた全体選考の際に、チーム戦略の観点から追加選考の有無を決定する。

注) 同一種目において、上記1(2)本文に基づく選考対象者と、同ただし書き②に基づく選考対象者がいる場合は、上記1(1)を満たした資格記録のResult Scoreの優劣で優先順位を決定する。

2. JOCから陸上競技に割り当てられた全体の派遣枠数に達するまで、全種目の選考対象者の中から、順次、本大会において、より上位を獲得することが期待される競技者を代表選手として選考する。

具体的には、個人選手権終了後に実施される選考会議において、以下の順序で検討し、決定する。

① 前記1(2)の例外①(個人選手権で選考をする競技について、個人選手権のエントリー締切日の1週間前(3月23日(日))時点で東京世界選手権のターゲットナンバー(1か国3名)に入っており、同月末日までに本大会に出場する意思を日本学連に伝えた者)は、選考競技会への出場の有無や、出場した場合の順位とは関係なく、最優先で代表選手とする。

② 次に、前記のとおり、男女ハーフマラソンおよび男子競歩は、各選考競技会で3位以内の者を代表選手に内定しているので、選考会議時点でも本人に出場意思があり怪我等がない限り、代表選手とする。
なお、男女ハーフマラソンおよび男子競歩の追加選考の有無は、チーム戦略の観点も踏まえて、下記③において他種目の選考対象者と比較の上で決定する。

③ 上記①②の残枠に対して、全種目の選考対象者の中から、以下の方針に従って選考する。

1) 同一種目の選手間の優先順位は、上記①の対象者を除き、各選考競技会において順位が上位の者を優先する。

2) 異なる種目の選手間の優先順位は、i) 派遣標準記録または過去大会のメダルもしくは入賞相当記録の突破の程度、ii) 各選考競技会での結果、iii) 国際的な基準*等を総合的に検討の上で、決定する。上記i～iiiの総合的な観点での優劣について選考委員間において意見が一致しない場合は、資格記録についてのScoring Tablesに基づくResult Scoreが高い競技者を優先する。

「国際的な基準※」：World Athletics が公表している Scoring Tables に基づく Result Score 等

「選考委員」：本連合の理事会において選出・決定する。ただし、日本陸連が推薦する者1名以上を必ず加えるものとする。

- 3) リレー種目の派遣については、当該リレー種目の対象者の全員（リザーブメンバーを含む。）が、
 - i) 個人種目で前記選考基準1(1)(2)の条件を満たしていること、および、
 - ii) 他種目で選考競技会2位（10000mは3位）以上に入り、かつ前記選考基準1(1)(2)を満たしているにもかかわらず選出されなかったすべての選手よりも、個人種目の資格記録の Result Score が高いことを条件とする。ただし、上記2)で個人として選出された選手だけでリレーメンバーを組むことができる場合は、上記i・iiの検討を要しないものとする。

なお、各種目のエントリー人数の上限はFISUの規定により、男女ハーフマラソンおよび男女競歩は最大5名、男女10000mは最大3名、他の種目は1種目2名以内と定められている。

ある種目の代表選手となった競技者が、別種目について上記1の条件を満たしていないものの当該別種目でメダル獲得または入賞が期待されるときには、代表選手となった種目に加えて、または代表選手となった種目には出場せずに、当該別種目にエントリーする場合がある。

3. 代表選手は、日本学連の理事会の承認を経て、JOC理事会にて正式決定する。

III. 派遣標準記録有効期間

| | 派遣標準記録 有効期間 (男子・女子共通) |
|-------------|--------------------------|
| ハーフマラソン(男子) | 2024年1月1日～2025年2月2日 |
| ハーフマラソン(女子) | 2024年1月1日～2025年3月16日 |
| 競歩 | 2024年1月1日～2025年3月16日 |
| 一般種目(上記以外) | 2024年1月1日～2025年4月27日 (※) |

(※) ただし、FISUの設定した資格条件有効期間内（2024年1月1日～）の標準記録（表2）がない選手は、本大会にエントリーすることができないため、選考対象外となる。

IV. その他

1. 代表選手として決定した後でも本大会までに故障などのために競技力を十分に発揮できないと強化委員会が判断した場合には代表を取り消す。その場合に、エントリー締切り前であるときは、別の競技者（同一種目とは限らない。）を代表選手として追加選考することがある。
2. 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。また、代替の選考競技会の設定が困難な場合は、理事会の決定により、他の選考方法によって選考する場合がある。
3. 今後、FISUによってワールドユニバーシティゲームズの開催条件や参加資格等に関する変更があった場合は、選考方法を変更する場合がある。
4. 天災、その他の理由で本大会が延期となった場合は、内定を取り消す場合がある。

【日本代表派遣標準記録】表 1

| 男子 | 種目 | 女子 |
|----------|---------|----------|
| 10.35 | 100m | 11.55 |
| 20.85 | 200m | 23.60 |
| 46.60 | 400m | 52.60 |
| 1.48.00 | 800m | 2.04.00 |
| 3.42.00 | 1500m | 4.18.00 |
| 13.40.00 | 5000m | 15.55.00 |
| 28.30.00 | 10000m | 33.30.00 |
| 1.04.00 | ハーフマラソン | 1.16.00 |
| - | 100mH | 13.40 |
| 13.70 | 110mH | - |
| 49.70 | 400mH | 57.65 |
| 8.40.00 | 3000mSC | 10.00.00 |
| 1.25.00 | 20kmW | 1.36.00 |
| | 4×100mR | |
| | 4×400mR | |
| 2.18 | 走高跳 | 1.84 |
| 5.30 | 棒高跳 | 4.15 |
| 7.70 | 走幅跳 | 6.25 |
| 16.25 | 三段跳 | 13.25 |
| 19.00 | 砲丸投 | 17.00 |
| 59.00 | 円盤投 | 55.00 |
| 71.00 | ハンマー投 | 63.00 |
| 75.00 | やり投 | 56.00 |
| - | 七種競技 | 5500 |
| 7250 | 十種競技 | - |

【FISU 標準記録】表 2

The entry standards for all events should be met between 1 January 2024 and the closing date for the submission of Individual Entries.

| Event | Men | Women |
|--|----------|----------|
| Track events (times in hh:mm:ss.ms) | | |
| 100m | 10.60 | 12.00 |
| 200m | 21.85 | 25.10 |
| 400m | 49.00 | 56.00 |
| 800m | 1:51.00 | 2:10.00 |
| 1500m | 3:50.00 | 4:31.00 |
| 5000m | 14:45.00 | 17:30.00 |
| 10000m | 30:00.00 | 35:00.00 |
| 20km walk | 1:28:00 | 1:43:00 |
| Half marathon | 1:10:00 | 1:22:00 |
| 110/100m hurdles | 14.00 | 13.45 |
| 400m hurdles | 53.00 | 63.05 |
| 3000m steeplechase | 9:00.00 | 11:00.00 |

| Event | Men | Women |
|---------------------------------------|-------|-------|
| Field events (measure in m.cm) | | |
| High jump | 2.15 | 1.70 |
| Pole vault | 5.10 | 3.55 |
| Long jump | 7.30 | 5.95 |
| Triple jump | 15.00 | 12.80 |
| Shot put | 16.50 | 13.50 |
| Discus | 55.00 | 48.00 |
| Hammer | 60.00 | 59.00 |
| Javelin | 72.00 | 48.00 |
| Heptathlon | | N/A |
| Decathlon | N/A | |

N/A: Not-Applicable for the Rhine-Ruhr 2025 FISU World University Games

The most recent performances of the participants must be clearly indicated on the individual entry form.